

## 横浜市長から市民の皆様への呼びかけ

「今回の新型インフルエンザにつきましては、早期に適切な治療を受けることで、多くの方が順調に回復されております。

<sup>りかん</sup>罹患されました方におかれましては、今は、安心して治療に専念していただき、1日も早い回復をお祈りいたしております。

引き続き、市民の皆様には、手洗い、うがい、人混みの中でのマスクの着用といった自らの予防策を徹底していただき、横浜市から発信いたします、正確な情報に基づく冷静な対応をお願いいたします。

なお、発熱や咳など、インフルエンザのような症状が見られた場合には、直接、医療機関に行かれる前に、本市に設置されております、発熱相談センターに連絡いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。」

平成 21 年 6 月 6 日

横浜市新型インフルエンザ対策本部本部長

横浜市長 中田 宏

## 新型インフルエンザ感染者発生に伴う横浜市の対応方針について

6月6日（土）、本市在住の男性（27歳）が、新型インフルエンザに感染していることが確認されたところであります。

なお、先ほど、横浜市新型インフルエンザ対策本部会議を開催し、対応方針を協議いたしました結果、本市の対応を次のとおりとします。

- 1 新型インフルエンザの発生を受け、国や県、近隣都市とも連携しながら、更なる感染拡大の防止に全力を尽くしてまいります。
- 2 今回の感染者の行動範囲が限定されていることから、直ちに感染が拡大するおそれは極めて少ないと考えられます。  
本市としましては、学校、保育施設等の休業は行いません。また、各種イベント・行事等の自粛要請につきましても、同様に行いません。
- 3 今後の感染拡大の状況を踏まえ、必要な場合は、あらためて対策を講じていくこととします。

市民の皆様には、引き続き、手洗い、うがい、人混みの中でのマスク着用といった自らの予防策を徹底していただき、市から発信いたします、正確な情報に基づく冷静な対応をお願いいたします。

なお、発熱や咳など、インフルエンザ様の症状が見られた場合には、直接、医療機関に行かれる前に、本市に設置されております、発熱相談センターに連絡いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

平成21年6月6日

横浜市新型インフルエンザ対策本部 本部長  
横浜市長 中 田 宏